

算数オンライン塾 4月20日の問題 解説

(1) 1日目は1 : 2ですから、かかる時間の比は2 : 1になるのでアは $\frac{1}{2}$

2日目は3 : 5ですから、かかる時間の比は5 : 3ですから、イは $\frac{3}{5}$

(答え) ア $\frac{1}{2}$ イ $\frac{3}{5}$

(2) 1日目も2日目も行きは同じ速さですから、かかる時間も同じです。

したがって(1)から行きにかかる時間を10とすれば1日目の帰りの時間は5

2日目の帰りの時間は6です。1日目は往復に15の時間がかかり、2日目は16の時間がかかったのだから、平均の速さの比は1日目 : 2日目 = 16 : 15

この差の1が時速0.3kmになるので、平均の速さは1日目が4.8kmになります。

行きと帰りの速さの比が1 : 2でしたから、かかる時間が3とすると

$4.8 \times 3 \div 2 = 7.2$ が片道の距離ですから、 $7.2 \div 2 = 3.6$ km が行きの速さです。

(答え) 3.6km